

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 公園スタジアム課
 担当名: 公園事業担当
 内線: 5408

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B7	公園等建設費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費	
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法		針路	93	豊かな環境をつくる	SDGsゴール	
					分野施策	931245	みどりの保全と再生	SDGsターゲット	
1 事業概要 地域の特色を活かしながら県民のニーズに対応した公園整備を進めるとともに、誰もが安全で快適に利用できる公園施設の充実を図る。 (1)熊谷スポーツ文化公園の防災機能の強化 (2)大宮公園の魅力アップ (3)上尾運動公園再整備 (4)公園等建設費 △254千円 (5)中長期修繕計画に基づく修繕費 (6)事務費 △1,209千円				5 事業説明 (1) 事業内容: ア 熊谷スポーツ文化公園の防災機能の強化(熊谷スポーツ文化公園) イ 大宮公園の魅力アップ事業(大宮公園) ウ 上尾運動公園の再整備(上尾運動公園) エ 大宮公園外14公園の施設整備、改築・更新及び未整備公園の維持管理を行う。 オ 埼玉県庁舎・公の施設の施設マネジメント方針に定める中長期修繕計画に基づき、公園施設の長寿命化を図る。 (2) 事業計画 ア くまがやドーム体育館に空調機能を導入する。 イ 修景池を活用した大宮公園の魅力アップを実施する。 ウ 上尾運動公園の再整備を行う。 エ 公園の利用状況や利用者からの意見などを踏まえ、公園の施設整備や改築・更新を行う。 オ 公園施設中長期修繕計画に基づき更新を行う。 (3) 事業効果 ア ラグビーW杯後の熊谷スポーツ文化公園の利活用を促進するとともに、防災活動拠点として災害時に県民に寄り添ったスピード感のある支援を行うことができる。 イ 誰もが関わりたいと思う広く愛される公園の実現に繋がる。 ウ 当公園の歴史を引き継ぎつつ、社会状況の変化を捉え、時代に合った心身の健康増進、健康長寿を図る公園に生まれ変わることで、今後も長きにわたり地域に愛される公園の実現に繋がる。 エ 公園施設の整備や機能向上を行うことで、公園の利用者の満足度の向上や安全の確保が図れ、魅力ある公園利用が提供できる。 オ 公園施設中長期修繕計画に基づき更新を行う。					
2 事業主体及び負担区分 社会資本整備総合交付金 工事(国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 一般単独事業債(充当率75%以内) 公共事業等債充当率90%(通常分50% 財対分40%) 交付税措置 財対分 50%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.4人=60,800千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県 債						
決定額	△1,463	91,350	△93,000					187	1,528,227
現計額	1,529,690	39,150	1,368,000					122,540	

事業内訳書

事業名	公園等建設費		
単位事業名	公園等建設費	予算額	△ 254千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△254	—	経費節減に伴う不用額の減
合計	△254	—	

単位事業名	事務費	予算額	△ 1,209千円
-------	-----	-----	-----------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△194	—	経費節減に伴う不用額の減
需用費	△438	—	経費節減に伴う不用額の減
役務費	△577	—	経費節減に伴う不用額の減
合計	△1,209	—	